



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月5日

上場会社名 株式会社バルカー

上場取引所 東

コード番号 7995 URL <https://www.valqua.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 C O O （氏名）瀧澤 利治

問合せ先責任者 （役職名）I R室長 （氏名）遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372

半期報告書提出予定日 2025年11月5日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	27,081	△10.0	3,183	8.8	3,081	△2.0	2,551	27.7
2025年3月期中間期	30,097	△3.5	2,924	△24.5	3,144	△22.6	1,998	△25.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,021百万円（△30.9%） 2025年3月期中間期 2,926百万円（△11.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	144.93	—
2025年3月期中間期	113.61	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	79,792	51,300	64.3
2025年3月期	77,823	50,521	64.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 51,266百万円 2025年3月期 50,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
2026年3月期	—	75.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	3.1	7,000	23.5	7,000	16.7	4,800	2.6	272.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) トルクシステム株式会社、除外 1社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	18,688,733株	2025年3月期	18,688,733株
2026年3月期中間期	1,067,314株	2025年3月期	1,092,793株
2026年3月期中間期	17,605,923株	2025年3月期中間期	17,590,286株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2025年11月5日に当社Webサイトに公開する予定です。

<https://www.valqua.co.jp>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 受注の状況	11
(2) 海外売上高	11

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

●概況

当中間連結会計期間において当社グループは、2期目となる中期経営計画“New Frontier 2026”(NF2026)で掲げた「ステークホルダーの最高満足に向けて新たな価値創造に邁進する」という視点に立ち、不透明感が増す事業環境下において収益の確保を図りつつ、半導体景況の回復と今後の市場拡大に向けた生産拠点の整備・増強などの施策を推進しました。

当社グループの当中間連結会計期間の経営成績につきましては、売上高が270億8千1百万円（前年同期比10.0%減）、営業利益が31億8千3百万円（同8.8%増）、経常利益が30億8千1百万円（同2.0%減）、親会社株主に帰属する中間純利益が25億5千1百万円（同27.7%増）となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、2025年5月14日に公表した業績予想を上回る結果となっており、これは主に譲渡を予定する中国子会社への投資に関する繰延税金資産を計上したことに伴う法人税等調整額の影響によるものです。

なお、当中間連結会計期間における受注高は268億6千1百万円、当中間期末の受注残高は110億5千9百万円となりました。

●事業セグメント別の状況

当中間連結会計期間における事業セグメント別の業績は、次のとおりです。

なお、シリコンウエハリサイクル事業の事業会社売却に伴い、当連結会計年度から事業セグメントを変更しております。詳細につきましては、セグメント情報等をご参照ください。

・シール製品事業

シール製品事業は、プラント市場向けで設備メンテナンス件数減少の影響を受けたものの、先端産業市場向け高機能シール製品の販売が高水準に推移したことにより、売上高は202億6千1百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は31億4千7百万円（同32.8%増）となりました。

・機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業は、先端産業市場向けのフッ素樹脂加工品の販売が大きく減少したことに加え、プラント市場向けのフッ素樹脂タンク・バルブなどの需要の調整が続き、売上高は68億1千9百万円（前年同期比21.4%減）、セグメント利益は3千6百万円（前年同期比91.2%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は797億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億6千9百万円増加いたしました。流動資産は454億1千7百万円となり、10億1千2百万円減少いたしました。主な要因は、原材料及び貯蔵品の増加8億3千4百万円、商品及び製品の増加6億5千9百万円、電子記録債権の増加4億1千2百万円、現金及び預金の減少7億9千9百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少18億7千8百万円、その他の流動資産に含まれる未収入金の減少5億5千3百万円等であります。固定資産は343億7千5百万円となり、29億8千2百万円増加いたしました。主な要因は、建物及び構築物等の有形固定資産の増加5億7千8百万円、無形固定資産ののれんの増加17億4千9百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産の増加3億6千6百万円等であります。

負債は、284億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億8千9百万円増加いたしました。流動負債は155億7千万円となり、29億9千9百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金の減少16億1千4百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少10億1千万円、支払手形及び買掛金の減少4億6千7百万円等であります。固定負債は129億2千1百万円となり、41億8千9百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加42億2千4百万円等であります。

純資産は513億円となり、前連結会計年度末に比べ7億7千9百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加12億3千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億3千3百万円、為替換算調整勘定の減少6億8百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.9%から64.3%となり、0.6ポイント低下しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益が同期間の業績予想を上回る結果となりました。

一方で、足許においては米国の関税政策、各国間の外交関係の悪化、東アジア・ウクライナ・中東の情勢など世界全体の経済に影響を与え得る多くの不透明要素が存在しております。また、当社グループ周辺においては、世界的な設備投資や半導体関連景況の本格的な回復の遅れ、人手不足と人件費の上昇などが懸念され得る状況となっております。

これらを踏まえまして、当連結会計年度における売上高は前年同期比3.1%増の620億円、営業利益は同23.5%増の70億円、経常利益は同16.7%増の70億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同2.6%増の48億円をそれぞれ予想しております。

なお、この予想には先端産業市場などにおける需要動向の変動並びにエネルギー・原材料価格及び物流費用の上昇を一定程度織り込んでおりますが、世界的なサプライチェーンの寸断、急激な外国為替水準の変動、世界各地における地政学問題のさらなる悪化など当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼす事態が発生した場合、予想値と実際の業績とは乖離する可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,969	7,169
受取手形、売掛金及び契約資産	12,497	10,618
電子記録債権	4,142	4,555
商品及び製品	6,542	7,202
仕掛品	1,095	1,284
原材料及び貯蔵品	11,491	12,326
その他	2,845	2,399
貸倒引当金	△154	△139
流動資産合計	46,430	45,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,194	8,791
土地	4,169	4,231
その他（純額）	11,260	10,179
有形固定資産合計	22,624	23,202
無形固定資産		
のれん	—	1,749
その他	1,876	1,780
無形固定資産合計	1,876	3,530
投資その他の資産		
投資有価証券	3,949	4,147
その他	2,977	3,523
貸倒引当金	△34	△29
投資その他の資産合計	6,891	7,642
固定資産合計	31,393	34,375
資産合計	77,823	79,792

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,809	5,342
電子記録債務	901	923
短期借入金	4,952	3,338
1年内返済予定の長期借入金	2,000	990
未払法人税等	1,206	832
賞与引当金	699	802
役員賞与引当金	86	35
その他	2,912	3,305
流動負債合計	18,569	15,570
固定負債		
長期借入金	6,662	10,887
退職給付に係る負債	373	378
その他	1,695	1,656
固定負債合計	8,732	12,921
負債合計	27,302	28,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,756	4,789
利益剰余金	29,446	30,677
自己株式	△1,904	△1,859
株主資本合計	46,256	47,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	1,441
為替換算調整勘定	2,721	2,112
退職給付に係る調整累計額	201	146
その他の包括利益累計額合計	4,230	3,700
非支配株主持分	34	33
純資産合計	50,521	51,300
負債純資産合計	77,823	79,792

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	30,097	27,081
売上原価	18,036	15,486
売上総利益	12,060	11,594
販売費及び一般管理費	9,135	8,411
営業利益	2,924	3,183
営業外収益		
受取利息	17	23
受取配当金	33	28
設備賃貸料	136	139
持分法による投資利益	118	7
為替差益	141	—
その他	98	98
営業外収益合計	545	298
営業外費用		
支払利息	110	136
設備賃貸費用	105	138
為替差損	—	64
その他	109	60
営業外費用合計	325	400
経常利益	3,144	3,081
特別利益		
固定資産売却益	2	37
関係会社出資金売却益	179	—
特別利益合計	181	37
特別損失		
固定資産廃棄損	33	6
石綿疾病補償金	42	—
事業構造改善費用	110	107
特別損失合計	186	113
税金等調整前中間純利益	3,140	3,005
法人税、住民税及び事業税	1,043	816
法人税等調整額	72	△363
法人税等合計	1,115	452
中間純利益	2,024	2,553
非支配株主に帰属する中間純利益	26	1
親会社株主に帰属する中間純利益	1,998	2,551

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,024	2,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△274	129
為替換算調整勘定	1,307	△610
退職給付に係る調整額	△57	△54
持分法適用会社に対する持分相当額	△74	3
その他の包括利益合計	901	△531
中間包括利益	2,926	2,021
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,898	2,021
非支配株主に係る中間包括利益	27	△0

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,140	3,005
減価償却費	1,377	1,374
受取利息及び受取配当金	△50	△52
支払利息	110	136
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△163	△152
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	△13
固定資産廃棄損	33	6
石綿疾病補償金	42	—
事業構造改善費用	110	107
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△37
関係会社出資金売却益	△179	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,159	1,604
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,103	△1,627
仕入債務の増減額 (△は減少)	△773	△546
その他	634	889
小計	4,340	4,696
利息及び配当金の受取額	52	52
利息の支払額	△110	△121
法人税等の還付額	196	46
法人税等の支払額	△1,020	△1,232
特別退職金の支払額	△100	△100
求償権の回収額	—	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,357	3,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,652	△1,953
有形固定資産の売却による収入	2	69
無形固定資産の取得による支出	△301	△187
投資有価証券の取得による支出	△21	—
差入保証金の差入による支出	△5	△6
差入保証金の回収による収入	9	3
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の取得による支出	—	△1,735
関係会社出資金の売却による収入	1,302	—
その他	△84	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,750	△3,834
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,170	5,832
短期借入金の返済による支出	△4,249	△7,349
長期借入れによる収入	1,360	3,689
長期借入金の返済による支出	△382	△879
リース債務の返済による支出	△88	△105
自己株式の取得による支出	△3	△1
自己株式の処分による収入	—	0
配当金の支払額	△1,314	△1,317
非支配株主への配当金の支払額	△12	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,519	△129
現金及び現金同等物に係る換算差額	135	△181
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	223	△799
現金及び現金同等物の期首残高	6,386	7,969
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,609	7,169

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ. 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	19,965	8,680	1,451	30,097	—	30,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,965	8,680	1,451	30,097	—	30,097
セグメント利益	2,369	412	143	2,924	—	2,924

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

Ⅱ. 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	20,261	6,819	27,081	—	27,081
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,261	6,819	27,081	—	27,081
セグメント利益	3,147	36	3,183	—	3,183

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分変更)

当社グループは、従来、報告セグメントを「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」及び「シリコンウエハーリサイクル事業他」の3区分としておりましたが、当中間連結会計期間より、「シール製品事業」及び「機能樹脂製品事業」の2区分に変更することといたしました。

2025年2月26日開催の取締役会において、「シリコンウエハーリサイクル事業他」の主要構成会社である(株)バルカー・エフエフティの全株式を譲渡することを決議し、同年3月21日付で譲渡を実行いたしました。この株式譲渡により当社グループの経営管理体制を踏まえて報告セグメントを再検討した結果、今後は「シール製品事業」及び「機能樹脂製品事業」の2区分に集約することが適切であると判断したものであります。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報について、「シリコンウエハーリサイクル事業他」に含まれていた(株)バルカー・エフエフティの売上高及び営業利益を除き、変更後の区分方法により作成しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当中間連結会計期間においてトルクシステム(株)の全株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当中間連結会計期間の報告セグメントの資産の金額はシール製品事業において3,377百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当中間連結会計期間においてトルクシステム(株)の全株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当中間連結会計期間末においてのれんが1,749百万円増加しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	6,609百万円	7,169百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	6,609	7,169

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位: 百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前中間 連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間 連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	増減率(%)	前中間 連結会計期間末 (2024年9月30日)	当中間 連結会計期間末 (2025年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	20,147	19,459	△3.4	6,076	6,297	3.6
機能樹脂製品事業	7,670	7,402	△3.5	3,620	4,762	31.6
シリコンウエハーリサイクル事業他	1,334	—	—	148	—	—
合 計	29,151	26,861	△7.9	9,844	11,059	12.3

(注) 1 当社グループは、従来、報告セグメントを「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」及び「シリコンウエハーリサイクル事業他」の3区分としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「シール製品事業」及び「機能樹脂製品事業」の2区分に変更することといたしました。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報について、「シリコンウエハーリサイクル事業他」に含まれていた(株)バルカー・エフエフティの受注高及び受注残高を除き、変更後の区分方法により作成しております。

2 当中間連結会計期間において連結範囲に含めているトルクシステム株式会社については、当中間連結会計期間末の受注残高には含まれておりますが、当中間連結会計期間の受注高には含まれておりません。

(2) 海外売上高

前中間連結会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日)

	アジア	米国	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	7,207	2,237	73	9,518
II 連結売上高(百万円)				30,097
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.0	7.4	0.2	31.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア ・ ・ ・ ・ ・ 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) その他の地域 ・ ・ ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当中間連結会計期間 (自2025年4月1日 至2025年9月30日)

	アジア	米国	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	7,248	1,298	106	8,652
II 連結売上高(百万円)				27,081
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.8	4.8	0.4	40.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア ・ ・ ・ ・ ・ 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) その他の地域 ・ ・ ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。